

お元気ですか

つかじさちの

フレッシュ便

第727号



日本共産党高知県議会活動報告
2014年6月22日発行
電話 088-823-9524 (議会控室)
088-843-9281 (自宅)

高知城・内堀西側地区と 北曲輪(くま)地区、公園に

「史跡にふさわしい整備を」

高知城跡に含まれる土地に、マンションが建てる計画と聞いてのを「公有地にして史跡として整備」との市民運動が興り、はや7年も経つとしています。

この間、県庁耐震工事のため



〈副知事室で、岩城副知事に要望書を提出し懇談〉

6月11日、党員議員は、子どもの医療費無料化と出学料卒業まで拡大するための県の制度の創設を求めて副知事に要望書を提出し、懇談しました。

県内ではすでに25自治体で中学生卒業まで、入・通院とも所得制限なく無料となる制度が実施されています。

しかし、高知市などでは実施しないのが、県民の中に格差が生じています。

副知事は、実施市町村の努

子ども医療費無料化拡大を副知事に申し入れ
副知事「大事な子どものこと、費用はかかっても大事しかを評価し、実行している市町村や高知市とも協議しながら、「費用はかかってもやるべきテーマ、関係部署に検討もさせ研究したい」と知事にも伝えていく」と回答。

なるがも日記

No. 725



めの臨時駐車場などに使用されていまして、今年度、約8千平方メートルが算定され、古くは設計に着手。旧内堀の石垣、古墳時代の遺構も出土した場所、ポラニアガイドの老や専門家の意見も聞き、史跡にふさわしい整備を要望しています。

「自国と密接な関係にある外国に對する武力攻撃を、自国が直接攻撃されていないにもかかわらず、奥力をもちて阻止する権利」が、政府の言ってきた集団的自衛権です。このことを認めることは日本が攻撃されないことも外国のため戦争する国に変えられてしまいます。こんな重大なことを内閣だけで決めるのはもはや民主国家ではなく、「独裁政治」です。闘いましょう。

6月県議会代表質問

6月25日(水) 13時～

米田稔県議が「集団的自衛権
原発、教育委員会制度、子ども子育て新制度
高校再編、公共交通の問題など質問」